

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成30年7月18日

理事長 清野 智

## 訪日外客数(2018年6月推計値)

◇ 6月：前年同月比15.3%増の270万5千人

◇ 上半期(1月～6月)：前年同期比15.6%増の1,589万9千人

- 2018年6月の訪日外客数は、前年同月比15.3%増の270万5千人。2017年6月の234万6千人を35万人以上上回り、6月として過去最高を記録した。上半期の累計では、前年同期比15.6%増の1,589万9千人となり、20市場すべてで過去最高となった。
- 航空路線の新規就航や増便、チャーター便の就航による航空座席供給量の増加に加え、継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果も相まって、訪日外客数全体としては堅調に推移した。
- 市場別では、インドネシア、米国で単月として過去最高を記録したほか、18市場（韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で6月として過去最高を記録。好調な伸びが続く中国に加え、昨月に引き続き欧米豪9市場すべてで前年同月比2桁増を記録した。
- なお、訪日旅行市場における大阪府北部の地震や平成30年7月豪雨の影響については、引き続き注視していく。

\* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

[https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)

「月別推計値(Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数(2003年～2018年)(PDF・Excel)」

\* 最新の市場動向トピックス

[https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/report.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html)

※5・6月のトピックスは7月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：  
企画総室 調査・マーケティング統括グループ  
TEL：03-6691-0939

# 平成30年 訪日外客数・出国日本人数

## 2018 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)  
Japan National Tourism Organization(JNTO)

平成30年7月18日  
18/Jul/2018

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %
1 Jan.	2,295,668 (2,006,775)	2,501,409 (2,171,045)	9.0 (8.2)	1,295,059	1,423,727	9.9
2 Feb.	2,035,771 (1,791,122)	2,509,297 (2,280,872)	23.3 (27.3)	1,493,399	1,390,518	-6.9
3 Mar.	2,205,664 (1,898,944)	2,607,956 (2,283,596)	18.2 (20.3)	1,745,412	1,807,063	3.5
4 Apr.	2,578,970 (2,300,476)	2,900,718 (2,603,797)	12.5 (13.2)	1,234,921	1,356,679	9.9
5 May	2,294,717 (2,020,226)	*2,675,000	*16.6	1,317,742	1,383,838	5.0
6 Jun.	2,346,442 (2,117,253)	*2,704,500	*15.3	1,336,169	*1,421,600	*6.4
7 Jul.	2,681,518 (2,426,074)			1,480,718		
8 Aug.	2,477,428 (2,208,644)			1,888,071		
9 Sep.	2,280,406 (1,965,310)			1,622,694		
10 Oct.	2,595,148 (2,289,918)			1,459,083		
11 Nov.	2,378,079 (2,100,951)			1,546,985		
12 Dec.	2,521,262 (2,315,900)			1,469,039		
1~6 Jan.-Jun.	13,757,232 (12,134,796)	*15,898,900	*15.6	8,422,702	*8,783,400	*4.3
1~12 Jan.-Dec.	28,691,073 (25,441,593)			17,889,292		

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数のうち、2018年の\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2017年の値は確定値である。

◆注3：訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆注5：( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2018年6月 訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals for Jun. 2018 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2017年 6月	2018年 6月	伸率(%)	2017年 1月～6月	2018年 1月～6月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,346,442	2,704,500	15.3	13,757,232	15,898,900	15.6
韓国	South Korea	568,877	606,100	6.5	3,396,178	4,016,400	18.3
中国	China	587,193	760,900	29.6	3,281,651	4,056,400	23.6
台湾	Taiwan	433,603	456,900	5.4	2,288,022	2,505,800	9.5
香港	Hong Kong	201,799	205,500	1.8	1,083,371	1,110,600	2.5
タイ	Thailand	51,755	73,600	42.2	530,906	606,700	14.3
シンガポール	Singapore	36,283	40,000	10.2	177,834	199,800	12.4
マレーシア	Malaysia	30,044	36,500	21.5	214,139	236,200	10.3
インドネシア	Indonesia	38,314	56,100	46.4	184,888	214,100	15.8
フィリピン	Philippines	31,450	37,300	18.6	224,507	275,500	22.7
ベトナム	Vietnam	21,869	29,500	34.9	157,130	194,300	23.7
インド	India	10,650	12,500	17.4	69,536	80,600	15.9
豪州	Australia	32,506	35,800	10.1	262,510	295,400	12.5
米国	U.S.A.	137,985	161,700	17.2	696,439	774,100	11.2
カナダ	Canada	20,246	23,900	18.0	152,949	165,700	8.3
英国	United Kingdom	19,501	22,500	15.4	153,764	169,200	10.0
フランス	France	16,071	19,400	20.7	130,264	149,200	14.5
ドイツ	Germany	12,799	14,400	12.5	98,039	106,100	8.2
イタリア	Italy	8,324	11,000	32.1	56,222	66,500	18.3
ロシア	Russia	5,550	7,000	26.1	35,720	46,400	29.9
スペイン	Spain	6,491	8,300	27.9	38,892	46,700	20.1
その他	Others	75,132	85,600	13.9	524,271	583,200	11.2

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2017年の数値は確定値、2018年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

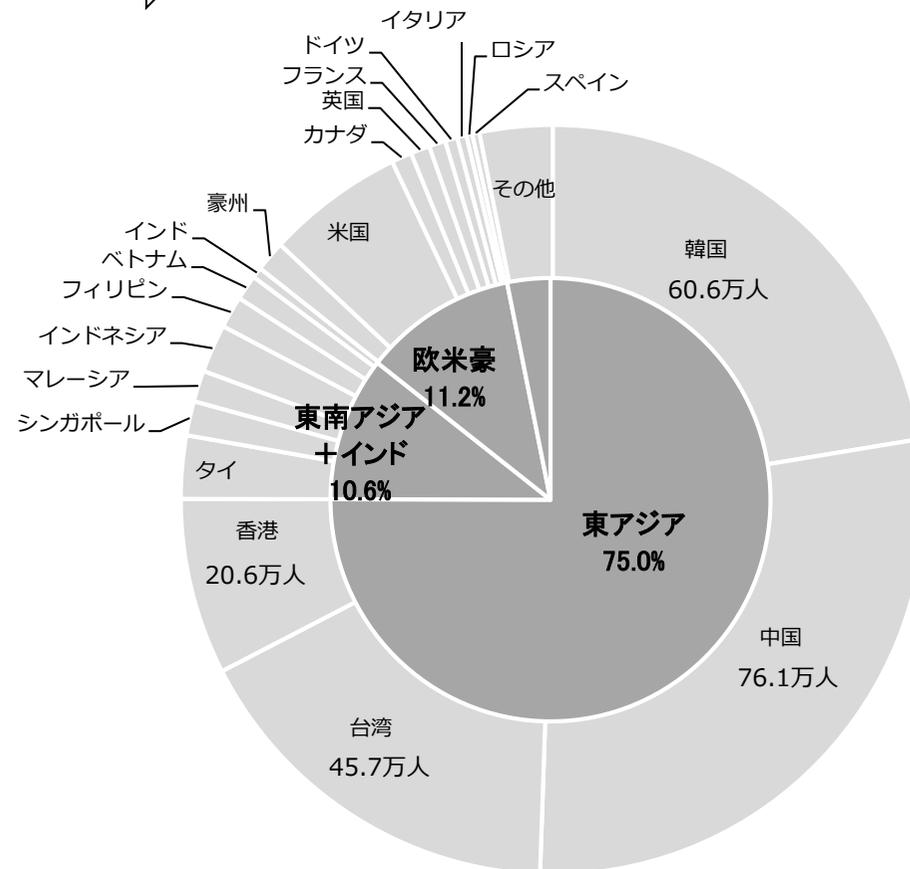
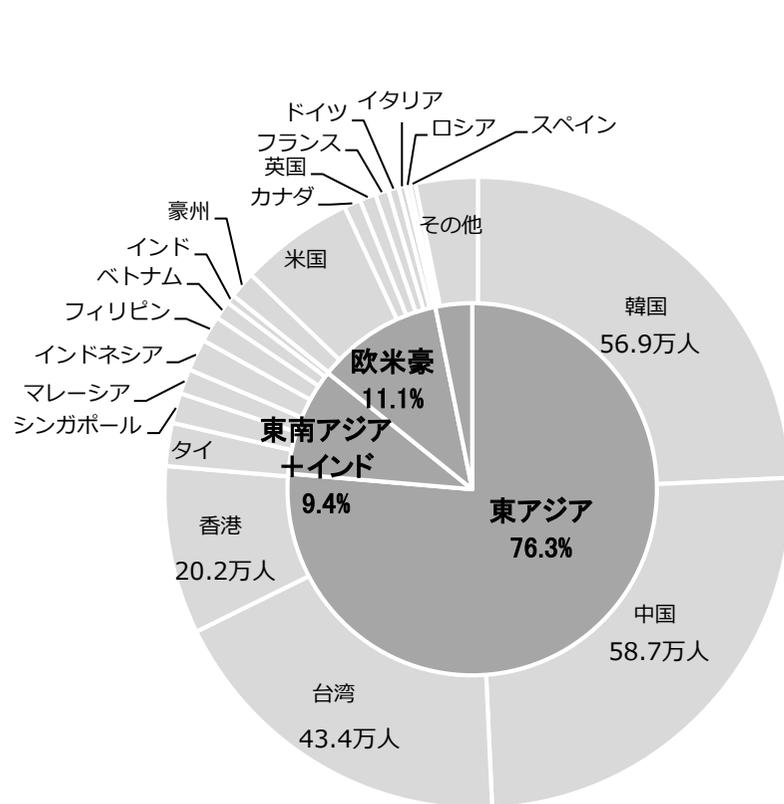
◆Note 2. Above figures for 2017 are definitive, while 2018 stand for the preliminary ones estimated by JNTO

# 訪日外客数のシェアの比較 2017年/2018年

2017年6月  
234万6千人

15.3%増

2018年6月  
270万5千人



# 地域別訪日旅行市場の概況

## 1. アジア

### ①東アジア

- **韓国**は、前年同月比 6.5%増の 606,100 人で、6 月として過去最高を記録。LCC を中心に、航空路線の新規就航による航空座席供給量の増加が訪日者数の増加を下支えした。一方で、6 月 18 日に発生した大阪府北部の地震の影響により、6 月下旬の大阪への旅行需要が抑えられたこともあり、伸び率は 1 桁台にとどまった。なお、地震発生後、現地事務所では地震や交通機関などについての情報発信先へのリンク設定をするなどの対応を行っている。
- **中国**は、前年同月比 29.6%増の 760,900 人で、6 月として過去最高を記録。旺盛な個人旅行需要と団体旅行の増加が、訪日者数の増加に寄与し、引き続き好調に推移した。
- **台湾**は、前年同月比 5.4%増の 456,900 人で、6 月として過去最高を記録。LCC を中心に、航空座席供給量が大幅に増加したことに加え、昨年は 5 月であった端午節休暇が今年は 6 月中旬となったことによる旅行需要の増加も相まって、訪日者数は堅調に推移した。
- **香港**は、前年同月比 1.8%増の 205,500 人で、6 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加に加え、昨年は 5 月であった端午節休暇が今年は 6 月中旬となったことによる旅行需要の増加もあったものの、大阪府北部の地震の影響により 6 月下旬の訪日需要が抑えられたこともあり、伸び率は 1 桁台にとどまった。なお、地震発生後、現地事務所では地震や交通機関などについての情報発信先へのリンク設定をするなどの対応を行っている。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 42.2%増の 73,600 人で、6 月として過去最高を記録。相次ぐ新規就航や増便で航空座席供給量が大きく増加したことに加え、閑散期に向けた訪日旅行プロモーションや航空便の情報発信を実施したこともあり、訪日者数は高い伸びを示した。
- **シンガポール**は、前年同月比 10.2%増の 40,000 人で、6 月として過去最高を記録。6 月が学校休暇であることや航空座席供給量の増加に加え、SNS での日本各地の魅力の発信など訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **マレーシア**は、前年同月比 21.5%増の 36,500 人で、6 月として過去最高を記録。昨年に比べ、今年はラマダン（断食）開始日が早まり、6 月中旬のハリラヤ・プアサ（断食明けを祝う祝日）と学校休暇が重複したことで、家族旅行需要が高まったと考えられる。また、マレーシア航空のクアラルンプール-成田線が週 2 便増便となったことも訪日者数の増加を下支えした。

- **インドネシア**は、前年同月比 46.4%増の 56,100 人で、単月として過去最高を記録。昨年と比べ、今年はラマダン（断食）開始日が早まり、レバラン（断食明け大祭）休暇が 6 月中旬になったことやレバラン休暇と有給休暇一斉消化日を合わせて大型連休の取得が可能であったことに加え、5 月からのインドネシア・エアアジア X のジャカルタ-成田線の新規就航もあり、訪日者数は好調に推移した。
- **フィリピン**は、前年同月比 18.6%増の 37,300 人で、6 月として過去最高を記録。今年は独立記念日が 6 月 12 日（火）であり、有給休暇と合わせて連休が取得しやすい日並びであったことに加え、Facebook による情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションや 3 月末からのジェットスター・アジア航空のクラーク-関西線の新規就航も訪日者数の増加に貢献し、訪日者数は好調に推移した。
- **ベトナム**は、前年同月比 34.9%増の 29,500 人で、6 月として過去最高を記録。3 月に開催された旅行博において、6 月出発の訪日旅行商品が多数販売されたことに加え、夏期休暇シーズンが本格化する中、家族旅行需要の高まりや報奨旅行の催行もあり、訪日者数は好調に推移した。
- **インド**は、前年同月比 17.4%増の 12,500 人で、6 月として過去最高を記録。デリーなど北インドにおいては、6 月も引き続き学校休暇であり、当期に向けて展開した旅行博への出展、訪日セミナーの実施、訪日旅行商品の販売支援等が訪日意欲を喚起し 1 月からの査証発給要件緩和の効果と相まって、訪日者数は堅調に推移した。

## 2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比 10.1%増の 35,800 人で、6 月として過去最高を記録。旅行博への出展、五輪金メダリストを起用した訪日 PR 動画や屋外広告などの訪日旅行プロモーションに加え、6 月も引き続き、昨年末の航空路線の新規就航を契機としたキャンペーン運賃の期間中であったこともあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **米国**は、前年同月比 17.2%増の 161,700 人で、単月として過去最高を記録。引き続き、外国旅行需要自体が増加傾向にあることに加え、各種メディアでの日本の露出が増加したことによる旅行先としての日本の認知度の高まりや、訪日旅行プロモーションによるクルーズ需要の増加もあり、訪日者数は好調に推移した。
- **カナダ**は、前年同月比 18.0%増の 23,900 人で、6 月として過去最高を記録。雑誌での訪日旅行記事の掲載やニュースレターなどの情報発信に加え、6 月の航空路線の新規就航に向けた訪日旅行プロモーションによる日本の露出や認知度の高まりもあり、訪日者数は好調に推移した。

### 3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 15.4%増の 22,500 人で、6 月として過去最高を記録。継続的な訪日旅行プロモーションの展開に加え、クルーズ船の寄港や昨年 10 月末からの直行便の増便による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **フランス**は、前年同月比 20.7%増の 19,400 人で、6 月として過去最高を記録。旅行博出展やメディア招請など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりに加え、6 月も引き続き航空会社との共同広告のキャンペーン運賃の期間中であったこともあり、訪日者数は好調に推移した。
- **ドイツ**は、前年同月比 12.5%増の 14,400 人で、6 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加に加え、旅行博への出展、航空会社との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **イタリア**は、前年同月比 32.1%増の 11,000 人で、6 月として過去最高を記録。旅行博への出展や雑誌への日本各地の記事の掲載など、継続的な訪日旅行プロモーションにより、日本の露出が増加していることに加え、クルーズ需要が好調であったこともあり、訪日者数は好調に推移した。
- **ロシア**は、前年同月比 26.1%増の 7,000 人で、6 月として過去最高を記録。昨年 1 月からの査証発給要件緩和の効果が継続していることや航空路線の新規就航や増便に加え、各地での日本関連イベントへの出展やセミナーの実施など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションが訪日意欲を喚起し、訪日者数は好調に推移した。
- **スペイン**は、前年同月比 27.9%増の 8,300 人で、6 月として過去最高を記録。旅行博への出展や航空会社・旅行会社との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は好調に推移した。